

平成 26 年 6 月 11 日

読書感想指導のために

長野県図書館協会小中学校図書館部会

★青少年読書感想文全国コンクール審査基準★

1974 年 12 月 23 日制定

2005 年 4 月 1 日改定

2008 年 4 月 1 日改定

- 応募規程にあっているか
- 発達段階に応じた適切な本を選んでいるか
- 読書のよろこび、楽しみが感じとれるか
- 広い視野から作品を評価しているか
- 登場人物の心情や、作品の語っているものを的確にとらえているか
- 著者の論旨を的確にとらえているか
- 事実と著者の意見とを区別してとらえているか
- 自分の意見・感想を率直に述べているか
- 自分のことばで表現しているか
- 発達段階に応じた考え方が表現されているか
- 規定の文字数を十分に生かし、自分の思いを表現しているか

1 類 長野県課題図書 2 類 全国課題図書 3 類 自由図書

* 全国コンクールへは県コンクール金賞作品より出品します。

* 直接全国コンクールへ応募はできません。 **校内審査→支部審査→県審査→全国審査**

県読書感想文コンクール審査で課題と思われること（H24 読書感想文県審査委員会）

- ・ 審査基準をふまえた書き方の徹底（誤字、脱字、原稿用紙の使い方など、基本的な指導事項も含めて）
- ・ 規定字数の 8 割に満たないものは支部段階ではずしてほしい。
- ・ 明らかに大人がたくさん手を加えたように思われる作品、規定字数に沿わない作品、誤字脱字が多い作品などもあった。支部段階で見極めて県に上げてこないようお願いしたい。
- ・ あらすじだけで終わってしまう感想文が多く、感想文になっていない。感想文には自分の考えや経験が入るものだと意識づけさせたい。
- ・ 書きにくい課題図書とそうでない図書があったのか、応募作品に極端な偏りが見られた。偏りが見られない選本をしてほしい。
- ・ 推敲したものを丁寧に清書させてほしい。
- ・ 感想文を書く前の事前指導の大切さを感じた。

* 金賞作品集「ひろがる読書」の活用をお願いします。